



デジタルハリウッド大学
DIGITAL HOLLYWOOD UNIVERSITY

入学試験概要

SUMMARY for APPLICANTS

2025

改訂版

2024.07

dhu

CONTENTS

SIDE : A

- 03 アドミッション・ポリシー
- 04 2025年度入学者選抜概要
- 06 2025年度募集定員・入学者選抜日程(予定)
- 08 2025年度入学者選抜実施方針
- 10 オータム・トライアウト 総合型選抜
- 11 オータム・トライアウト 総合型選抜 特待生選考
- 12 総合型選抜
- 13 総合型選抜 特待生選考
- 14 一般選抜(A方式)
- 15 一般選抜(B方式)
- 16 一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)
- 17 学校推薦型選抜／3年次編・転入学選抜
- 18 外国人留学生向け情報
- 20 英語外部検定試験の利用
- 21 試験会場
- 22 学費／特待生制度／スカラシップ制度
- 24 出願方法
- 26 出願書類 本学書式サンプル(昨年度参考)
- 28 出願書類作成時の注意点

SIDE : B

- 41 DHU STUDENTS
- 32 実際、どうだった？ オータム・トライアウト

Entertainment. It's Everything.

「すべてをエンタテインメントにせよ！」

デジタルハリウッド大学は
創造的で国際社会に貢献できる人材を育成するために、
「すべてをエンタテインメントにせよ！」の精神に共感する人を
国内外から広く受け入れます。

加えて、次のような人を学生として歓迎します。

- デジタルコミュニケーションの利活用により人類社会へ貢献する意欲のある人
- 他者の生み出したものをリスペクトできる人
- 自らの良心に従って物事を判断しようとする人
- ひとりの地球人として異なる文化を尊重し、国際社会と関わりを持とうとする人

そのため、本学では高校までの学業に加えて、
以下のような要素を評価の対象として入学者選別を行っています。

- 自ら取り組んだ創造的な活動やその成果物
- デジタルコンテンツに多く触れることで得た知見
- 部活動のような他者との関わりのなかで得られた経験
- 母国語以外の言語を積極的に活用しようとした経験

2025年度入学者選抜概要

デジタルハリウッド大学ではアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）に基づき、多様な学習背景や知識・経験を持つ学生を国内外から広く受け入れるため、「学力の3要素」を総合的に評価しています。

「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）は、グローバル化および高度情報化によって変化するこれからの時代を生き抜く上で必要な能力です。

各要素をどの程度重視するかは選抜区分によって異なります。自分に合った型や方式を選び、チャレンジしてください。

学力の3要素



知識・技能

何を理解し、何ができるのかを評価する。
学力の3要素の土台となる。



思考力・判断力・表現力

知識・技能をどのように使うかを評価する。
問題発見・課題解決能力を養う。



主体性・多様性・協働性

人間性を育み、学ぶ態度を評価する。
コミュニケーション能力を養う。

大学入学資格

- 以下のいずれかに該当する者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
尚、年齢表記については本学入学時（2025年4月1日）の年齢とする。
- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - ② 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者
 - ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要がある。）
 - ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要がある。）
 - ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 - ⑥ 日本国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
 - ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
 - ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
 - ⑨ 旧制学校等を修了した者
 - ⑩ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
 - ⑪ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - ⑫ 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
 - ⑬ 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑭ 「飛び入学」した者をその後に入学者として大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者
 - ⑮ 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

詳細は文部科学省ホームページで確認してください

→ <https://www.mext.go.jp/nyushi/>

	選抜区分		
総合型選抜	オータム・トライアウト		活動重視型
			作品重視型
		特待生選考	作品型
			企画プレゼンテーション型
			英語コミュニケーション型
		活動重視型	
		作品重視型	
		帰国生型	
	特待生選考	作品型	
		企画プレゼンテーション型	
英語コミュニケーション型			
e-sports 特化型（1期のみ）			
一般選抜	A方式		
	B方式		
	大学入学共通テスト利用方式		
学校推薦型選抜			
3年次編・転入学選抜			

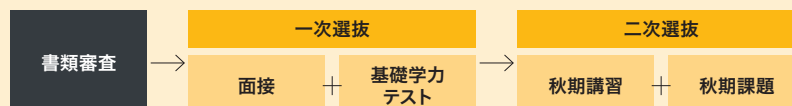
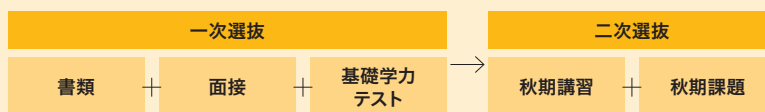
学力の3要素

知識
技能

思考力
判断力
表現力

主体性
多様性
協働性

選抜内容



※ 外国人留学生の方は、出願可能な選抜区分、出願資格、出願書類などが異なります。詳細は各募集要項を確認すること。

2025年度募集定員・入学者選抜日程(予定)

選抜区分		募集人員	出願期間	試験日時	合格発表	入学手続き締切日
総合型選抜 専願	オータム・トライアウト 総合型選抜	50	2024年 9月1日(日) → 2024年 9月6日(金) ① 郵送・窓口持込ともに必着	一次選抜 2024年 9月15日(日) 予備日 9月14日(土)	2024年 11月1日(金)	1次締切 2024年 11月15日(金) 2次締切 2024年 11月29日(金)
				一次選抜結果発表 2024年 9月24日(火) 二次選抜(秋期講習) 2024年 10月13日(日) 二次選抜(秋期課題) 2024年 10月16日(水) → 2024年 10月22日(火) ① 郵送消印有効/窓口持込必着		
	オータム・トライアウト 総合型選抜 特待生選考	10	2024年 9月1日(日) → 2024年 9月5日(木) ① 郵送・窓口持込ともに必着	書類審査結果発表 2024年 9月9日(月) 一次選抜 2024年 9月15日(日) 予備日 9月14日(土) 一次選抜結果発表 2024年 9月24日(火) 二次選抜(秋期講習) 2024年 10月13日(日) 二次選抜(秋期課題) 2024年 10月16日(水) → 2024年 10月22日(火) ① 郵送消印有効/窓口持込必着		
総合型選抜	総合型選抜	1期 25	2024年 9月1日(日) → 2024年 10月30日(水) ① 郵送消印有効/窓口持込必着	2024年 11月17日(日)	2024年 11月22日(金)	1次締切 2024年 12月6日(金) 2次締切 2024年 12月20日(金)
		2期 20	2024年 9月1日(日) → 2024年 12月2日(月) ① 郵送消印有効/窓口持込必着	2024年 12月15日(日)	2024年 12月20日(金)	1次締切 2025年 1月10日(金) 2次締切 2025年 1月24日(金)
		3期 15	2024年 9月1日(日) → 2025年 1月15日(水) ① 郵送消印有効/窓口持込必着	2025年 1月26日(日)	2025年 1月29日(水)	1次締切 2025年 2月14日(金) 2次締切 2025年 2月28日(金)
		4期 5	2025年 2月1日(土) → 2025年 3月5日(水) ① 郵送・窓口持込ともに必着	2025年 3月11日(火)	2025年 3月14日(金)	1次締切 2025年 3月18日(火) 2次締切

※ 詳細な日時については各種募集要項(2024年6月~7月末頃発表)を確認すること。
※ 同一試験日時の選抜区分に対する同時出願は不可(例:オータム・トライアウト総合型選抜とオータム・トライアウト総合型選抜 特待生選考)。

選抜区分		募集人員	出願期間	試験日時	合格発表	入学手続き締切日	
総合型選抜 併願	総合型選抜 特待生選考	1期 15	2024年 9月1日(日) → 2024年 11月22日(金) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	書類審査結果発表 2024年 11月29日(金) 2024年 12月15日(日)	2024年 12月20日(金)	1次締切 2025年 1月10日(金) 2次締切 2025年 1月24日(金)	
	2期 5	2025年 2月1日(土) → 2025年 2月25日(火) ❗ 郵送・窓口持込ともに必着	書類審査結果発表 2025年 3月3日(月) 2025年 3月11日(火)	2025年 3月14日(金)	1次締切 2025年 3月18日(火)		
一般選抜 併願	一般選抜	A方式 40	2024年 11月1日(金) → 2025年 1月20日(月) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	2025年 2月1日(土)	2025年 2月7日(金)	1次締切 2025年 2月14日(金) 2次締切 2025年 2月20日(木)	
		B方式 15	2024年 11月1日(金) → 2025年 2月13日(木) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	2025年 2月20日(木)	2025年 2月26日(木)	1次締切 2025年 3月4日(火) 2次締切 2025年 3月11日(火)	
	大学入学 共通テスト 利用方式	1期 10	2024年 11月1日(金) → 2025年 1月30日(木) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	個別試験なし	2025年 2月7日(金)	1次締切 2025年 2月14日(金) 2次締切 2025年 2月20日(木)	
		2期 5	2024年 11月1日(金) → 2025年 2月17日(月) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	個別試験なし	2025年 2月26日(木)	1次締切 2025年 3月4日(火) 2次締切 2025年 3月11日(火)	
		3期 若干名	2024年 11月1日(金) → 2025年 3月5日(水) ❗ 郵送・窓口持込ともに必着	個別試験なし	2025年 3月14日(金)	1次締切 2025年 3月18日(火)	
学校推薦型選抜 専願		若干名	2024年 11月1日(金) → 2024年 11月5日(火) ❗ 郵送・窓口持込ともに必着	2024年 11月17日(日)	2024年 12月1日(日)	1次締切 2024年 12月6日(金) 2次締切 2024年 12月20日(金)	
3年次編・転入学選抜 併願	1期 5	2024年 9月1日(日) → 2024年 10月28日(月) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	2024年 11月17日(日)	2024年 11月22日(金)	1次締切 2024年 12月6日(金) 2次締切 2024年 12月20日(金)		
	2期 5	2024年 9月1日(日) → 2025年 1月17日(金) ❗ 郵送消印有効／窓口持込必着	2025年 1月26日(日)	2025年 1月29日(木)	1次締切 2025年 2月14日(金) 2次締切 2025年 2月28日(金)		

2025年度入学者選抜実施方針

基本方針

- ・ 詳細は各募集要項（2024年6月～7月末頃発表）を必ず確認すること。
- ・ デジタルコミュニケーションの利活用を積極的に推進するとともに、受験生が安心して世界のどこからでも受験できる環境づくりに努めます。
- ・ 高等学校の新学習指導要領に対応した選抜方式を導入します。
- ・ 英語外部検定試験の利用を拡充します。それに伴い、対象となる英語外部検定試験を一部変更します。

共通

- ・ 居住地や国籍、在留資格によって選抜区分が異なります。出願の際、注意すること。

居住地	国籍・在留資格	選抜区分
日本国内	日本国籍の方（二重国籍含む） 永住者等の在留資格を持つ外国籍の方	総合型選抜
	「留学」の在留資格を持つ外国籍の方 「留学」以外の在留資格を持ち、入学後に「留学」への変更を希望する方	（外国人留学生）日本国内選抜
日本国外	日本国籍の方（二重国籍を含む）	総合型選抜
	在留資格を持たない外国籍の方で、「留学」の在留資格での入学を希望する方	（外国人留学生）日本国外選抜*
	入国待機中の外国籍の方 （日本国内の日本語学校等に所属し、「留学」の在留資格認定証明書を有する方）	（外国人留学生）日本国内選抜

* 「（外国人留学生）日本国外選抜」の詳細は、本学公式 Web サイト「入試情報」ページをご覧ください。

- ・ 生成 AI（テキストや画像を自動生成する人工知能およびそれらを用いた諸サービス）の利用については、下記の通り対応します。

出願書類作成時	その危険性を十分考慮したうえで、受験生自身の責任において利用することを認めます。生成 AI を使用した際は、他のアプリケーション（例：blender、Adobe Premiere 等）と同様に、使用したツール名を添付資料に明記すること。
試験当日	一切の使用を禁じます（例：総合型選抜において、自動翻訳ツール等を用いて質疑応答を行う。一般選抜（B 方式）プログラミング試験において、ChatGPT 等のツールを用いて正答を導く）。

総合型選抜

- ・ 面接および基礎学力テストはオンラインにて実施します。ビデオ通話システム「Zoom」の使用できる環境をご用意ください。
- ・ オータム・トライアウト総合型選抜の二次選抜（秋期講習）は、本学会場（駿河台キャンパス）で実施します。
- ・ 「出願資格」から、評定平均値に関する規定を削除します。

※ 総合型選抜の出願者に対して「事前接続テスト」を実施します。詳細は出願手続き完了後に通知します。

一般選抜 （A方式、B方式）

- ・ 高等学校の新学習指導要領に対応するため、試験科目の一部を変更します。
- ・ 本学が定めた基準により、英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点として換算します。
個別試験（A 方式・B 方式）の「英語」を受験することも可能で、合否判定にはいずれか高得点のものを採用します。

※ 旧教育課程履修者については、新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程の科目との共通の内容を出題します。

一般選抜 （大学入学共通 テスト利用方式）

- ・ 高等学校の新学習指導要領に対応するため、試験科目の一部を変更します。
- ・ 本学が定めた基準により、英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点として換算します。
大学入学共通テストの「英語」を受験することも可能で、合否判定にはいずれか高得点のものを採用します。

※ 旧教育課程履修者については、経過措置科目を選択することができます。新教育課程履修者は、経過措置科目を選択することはできません。

この情報は 2024 年 3 月末現在のものです。選抜方法や日程等は予告なく変更となる場合があります。
詳細は本学公式 Web サイト「入試情報」ページを必ずご確認ください。



→ <https://www.dhw.ac.jp/entrance/>

参考：文部科学省ホームページ <https://www.mext.go.jp/nyushi/>



選抜区分

総合型選抜

- 活動重視型
- 作品重視型

「秋期講習」と「課題」を通して、入学に向けて成長できる

- 一次選抜通過者を対象に「秋期講習」を行います。
- 合格者は入学するまでの期間を利用して課題や自己学習に取り組みます。
- 本学を第一志望としている方におすすめの入学試験です。

出願資格	次の 1 ～ 2 すべての条件を満たす者。	
	1	大学入学資格 (P.04) を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
	2	本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、本学を第一志望とし、合格した場合に辞退をしない者。

※ 外国人留学生 (在留資格「留学」で入学を希望する者) は出願できません。

出願書類	出願時		
	A	出願書類チェックリスト	B 志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷
	C 志望理由書		
	E	活動記録報告書	活動重視型 これまでに力を入れた活動について記載
		作品重視型	提出作品 (最低1点添付) について記載
	F	添付資料	活動重視型 自由 [任意提出]
			作品重視型 作品 (最低1点)
	G 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類		
	二次選抜後		
	1	志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷	2 秋期課題 ※ 詳細は秋期講習時に発表

選考方法

審査項目		選考内容	配点
一次選抜	書類審査	高等学校調査書等	100点
		志望理由書	
		活動記録報告書 および添付資料	
	面接	3分間の自己アピールを含む10分間 (特待生選考は15分間) の個別面接。	
	基礎学力テスト	約10分間で国語・数学・英語の設問に解答。高等学校卒業程度の基礎学力を審査する。	
二次選抜	秋期講習	デジタルコンテンツに関する講義	100点
		グループワーク&プレゼンテーション	
	秋期課題	秋期講習レポート	
		キャリアプラン &学習計画表	

入学前準備

キャリアプラン&学習計画表をもとに、冬期課題 (11月末提出予定) および春期課題 (2月末提出予定) に取り組みます。自己学習、課題提出、講座参加など、入学までの期間を有効活用してください。提出課題は入学後の指導でも活用します。

総合型選抜

特待生選考

作品型

企画プレゼンテーション型

英語コミュニケーション型

オータム・トライアウトで、特待生を目指す方向けの選抜方式

- 作品等の制作経験、イベント等の企画立案能力、英語を使った国際経験がある方が対象です。
- 特待生として合格すれば、最大で授業料(104万円)全額を4年間免除します。
- 特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の基準を満たした場合は通常合格(授業料減免なし)となります。

次の 1 ~ 2 すべての条件を満たす者。			
出願資格	1	オータム・トライアウト総合型選抜の出願資格 1 2 (P.10) を満たす者。	
	2	作品型	企画プレゼンテーション型
		個人もしくはグループで制作・創作経験を有し、以下いずれかの作品を含むポートフォリオを提出できる者。 絵画・彫刻・陶芸・工芸・手芸・書道・イラスト・映画・漫画・写真・音楽・模型・映像・3DCG・Webデザイン・Web開発・アニメ・ゲーム開発・アプリ開発・グラフィック・出版・DTP・インсталレーション・建築デザイン・インテリアデザイン・プロダクトデザイン・プログラミング開発	今ある社会課題に対して当事者意識を有し、これまでに得た知見や経験と本学で得られるクリエイティブ・ICT・英語能力を活用することで実現可能な独自の企画書を提出できる者。 例：「アニメを用いた地域振興策」「訪日外国人向けWebサイト案」「ロボット・ドローンの新しい活用法」「発展途上国へのICT教育支援」「SNSを用いた企業の広告・PR案」など

英語コミュニケーション型

日本国籍(日本国の永住許可を含む)を有し、以下の英語資格・検定を有する者で、自身の国際的な活動経験についてレポートを作成・提出できる者。

- 実用英語技能検定(英検®) 2304以上
- TEAP(4技能) 309以上
- GTEC(4技能) 1180以上
- IELTS™ 5.5以上
- TOEFL® iBT 72以上

※ [英語コミュニケーション型] で受験を希望している方で、上記の規定に達しない方でも、相当する理由(例:国際バカロレア資格(IB)取得、外国の高等学校に最終学年を含め2学年以上在籍)を有する方は、その事実を証明する書類を提出いただくことで出願資格が得られます。

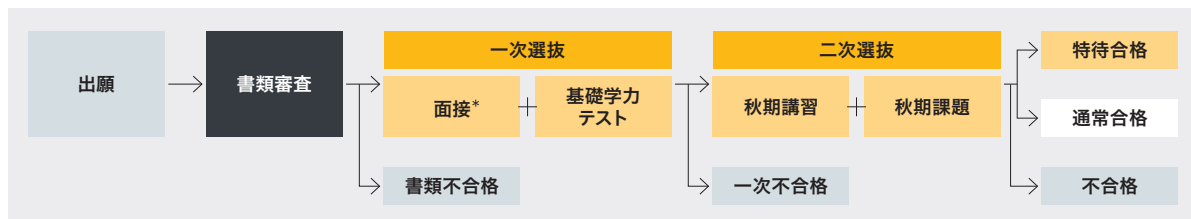
※ 外国人留学生(在留資格「留学」で入学を希望する者)は出願できません。

オータム・トライアウト総合型選抜の出願書類(P.10)と A B C G 1 2 は共通、E F は下記の通りです。			
出願書類	E	活動記録報告書 ※「 添付資料」の表紙として使用	
	F	作品型	ポートフォリオ(A4サイズ40ページ以内)
		企画プレゼンテーション型	企画書(A4サイズ10ページ以内)

英語コミュニケーション型 国際的な活動経験に関するレポート(A4サイズ10ページ以内。出願資格を満たす英語資格・検定の原本を添付)

選考フロー

オータム・トライアウト総合型選抜の選考方法(P.10)に加え、書類審査を行います。



* 特待生選考は3分間の自己アピールを含む15分間の個別面接。
[英語コミュニケーション型] 受験者の自己アピールは英語で行う。

特待生制度

本選考合格者の中から特にすぐれた者、最大10名を特待生として選抜。
成績に応じて本学の授業料(年104万円)を最大4年間免除します。 ※ 詳細はP.22をご確認ください。

- 活動重視型
- 作品重視型
- 帰国生型

「学習意欲・将来の夢」「これまでの活動・経験・特技」が選考のポイント

- ・[活動重視型]は、これまでの様々な活動経験を幅広くアピールすることができます。
- ・[作品重視型]は、制作経験や開発経験など作品を中心にアピールすることができます。
- ・[帰国生型]は、国際経験および多様な学歴背景をアピールすることができます。

出願資格	次の ①～② すべての条件を満たす者。		
	1	活動重視型 作品重視型 帰国生型	大学入学資格 (P.04) を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。 大学入学資格 (p.04) を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者で、日本国籍 (日本国の永住許可を含む) を有し、次のいずれかに該当する者。 ① 外国において日本国以外の教育課程に基づく高等学校に最終学年を含め2学年以上継続して在籍し、卒業した者。 または2025年3月までに卒業見込みの者 (既卒者は2023年4月以降卒業者に限る)。 ② 外国において日本国以外の教育制度に基づく中等教育課程に通算して4学年以上在籍し、日本または外国の高等学校を2024年4月から2025年3月までに卒業する者。または卒業見込みの者。 ※ 留学の事由 (保護者の海外赴任・単身留学など) については問いません。
	2	本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、本学を第一志望とし、合格した場合に辞退をしない者。	

出願書類	A	出願書類チェックリスト	B	志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷	C	志望理由書
	E	活動記録報告書	活動重視型 作品重視型 帰国生型	活動重視型 これまでに力を入れた活動について記載 作品重視型 提出作品 (最低1点添付) について記載 帰国生型 海外在住中の経験や活動について記載		
	F	添付資料	活動重視型 作品重視型 帰国生型	活動重視型 自由 [任意提出] 作品重視型 作品 (最低1点) 帰国生型 自由 [任意提出]		
	G	活動重視型 作品重視型 帰国生型 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類		帰国生型 卒業証明書 (在学中の場合は在籍証明書および卒業見込証明書) 成績証明書 (高等学校3学年分)		

※ 外国人留学生 (在留資格「留学」で入学を希望する者) の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

審査項目		選考内容	配点
選考方法	書類審査	高等学校調査書等	100点
		志望理由書	
		活動記録報告書 および添付資料	
	面接	3分間の自己アピールを含む10分間 (特待生選考は15分間) の個別面接。	
	基礎学力テスト	約10分間で国語 (留学生は日本語) ・数学・英語の設問に解答。 高等学校卒業程度の基礎学力を審査する。	

作品型

企画プレゼンテーション型

英語コミュニケーション型

e-sports特化型

最大で4年間、授業料全額免除となる特待生を目指す方向けの選抜方式

- 作品制作、企画立案、英語、e-sports分野での経験や能力を持つ方が対象です。
- 特待生として選抜されれば、最大で授業料(104万円)全額を4年間免除します。
- 特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の合格基準を満たした場合は通常合格(授業料減免なし)となります。

出願資格	次の①～②すべての条件を満たす者。			
	1	2		
	大学入学資格(P.04)を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。	作品型	企画プレゼンテーション型	英語コミュニケーション型
		個人もしくはグループで制作・創作経験を有し、以下いずれかの作品を含むポートフォリオを提出できる者。 絵画・彫刻・陶芸・工芸・手芸・書道・イラスト・映画・漫画・写真・音楽・模型・映像・3DCG・Webデザイン・Web開発・アニメ・ゲーム開発・アプリ開発・グラフィック・出版・DTP・インストール・建築デザイン・インテリアデザイン・プロダクトデザイン・プログラミング開発など	今ある社会課題に対して当事者意識を有し、これまでに得た知見や経験と本学で得られるクリエイティブ・ICT・英語能力を活用することで実現可能な独自の企画書を提出できる者。 例:「アニメを用いた地域振興策」「訪日外国人向けWebサイト案」「ロボット・ドローンの新しい活用法」「発達途上国へのICT教育支援」「SNSを用いた企業の広告・PR案」など	日本国籍(日本国の永住許可を含む)を有し、以下の英語資格・検定を有する者で、自身の国際的な活動で、自身の国際的な活動についてレポートを作成・提出できる者。 ■ 実用英語技能検定(英検®) 2304以上 ■ TEAP(4技能) 309以上 ■ GTEC(4技能) 1180以上 ■ IELTS™ 5.5以上 ■ TOEFL® iBT 72以上
				e-sports(タイトル、ジャンル不問)において国内外でこれまで積極的な活動を行い、優秀な成績を収め、その事実を証明する書類またはデータを含む活動レポートを提出できる者。 例:「eFootball™」「League of Legend」「PUBG」「Call of Duty」「Fortnite」「VALORANT」など

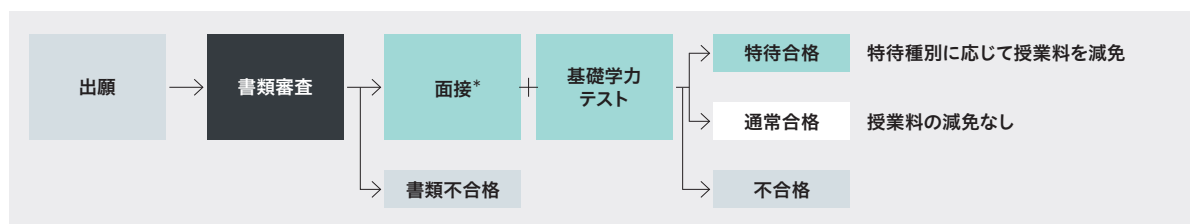
※ [英語コミュニケーション型] で受験を希望している方で、上記の規定に達しない方でも、相当する理由(例:国際バカロレア資格(IB)取得、外国の高等学校に最終学年を含め2学年以上在籍)を有する方は、その事実を証明する書類を提出いただくことで出願資格が得られます。

出願書類	総合型選抜の出願書類(P.12)と A B は共通、それ以外は下記の通りです。			
	D	E		
	自己推薦書	活動記録報告書 ※「F 添付資料」の表紙として使用		
	F	添付資料	作品型	ポートフォリオ(A4サイズ40ページ以内)
			企画プレゼンテーション型	企画書(A4サイズ10ページ以内)
			英語コミュニケーション型	国際的な活動経験に関するレポート(A4サイズ10ページ以内。出願資格を満たす英語資格・検定の原本を添付)
			e-sports特化型	e-sports活動および成績に関するレポート(A4サイズ10ページ以内)
	G	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類		

※ 外国人留学生(在留資格「留学」で入学を希望する者)の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考フロー

総合型選抜の選考方法(P.12)に加え、書類審査を行います。



* 特待生選考は3分間の自己アピールを含む15分間の個別面接。
[英語コミュニケーション型] 受験者の自己アピールは英語で行う。

特待生制度

本選考合格者の中から特にすぐれた者、最大20名(1期15名、2期5名)を特待生として選抜。成績に応じて本学の授業料(年104万円)を最大4年間免除します。 ※ 詳細はP.22をご確認ください。

一般選抜 (A方式)

併願

3科目の合計得点で評価

- 英語、国語、数学、社会（日本史・世界史）／理科（物理・生物）より3科目を選択。
- 成績優秀者上位5名をスカラシップ生として認定します。
- 英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点に換算することもできます。

出願資格	大学入学資格（P.04）を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
------	---

出願書類	A	出願書類チェックリスト
	B	志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷
	E	活動記録報告書 [任意提出]
	F	添付資料 [任意提出]
	G	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

書類審査および下記より選択可能な3科目の総合判定で選抜します。				満点300点	
審査項目		選考内容		試験時間	配点
書類審査	高等学校調査書等	大学入学資格を満たすことを証明する書類。 選考時に参考とする。		—	—
	活動記録報告書 [任意提出]	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。 選考時に参考とする。		—	—
試験科目	1科目目 10:00-11:00	日本史	歴史総合、日本史探究の範囲を 総合的に審査する。	60分	100点
		世界史	歴史総合、世界史探究の範囲を 総合的に審査する。	60分	100点
		物理	物理基礎、物理の範囲を 総合的に審査する。	60分	100点
		生物	生物基礎、生物の範囲を 総合的に審査する。	60分	100点
	2科目目 11:40-12:40	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列）、数学C（ベクトル）の範囲を総合的に審査する。	60分	100点
	3科目目 13:50-14:50	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）の範囲を 総合的に審査する。	60分	100点
	4科目目 15:30-16:30	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの範囲を 総合的に審査する。リスニングは除く。	60分	100点

- ※ 出願手続き完了後の科目変更は不可。
- ※ 選択科目は中央値補正法による得点調整を行います。
- ※ 学力試験の合計点により本学が抽出した「可否ボーダー層」に対しては、書類審査および英語外部検定試験の等級・得点を加味して可否を判定します。
なおボーダー層の範囲については公表しません。
- ※ 「数学」の出題範囲について、数学Ⅱ・数学B（数列）・数学C（ベクトル）は選択問題とし、数Ⅰ・数Aの範囲のみを学習した者でも受験できるよう配慮します。

英語外部検定試験	本学が指定する英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点として利用することができます。 試験当日に個別試験「英語」を受験することも可能で、可否判定にはいずれか高得点のものを採用します。 詳細はP.20をご確認ください。
----------	--

スカラシップ制度	一般選抜（A方式）合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。 スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料（104万円）が全額免除され、 2年次以降は学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額免除します。 ※ 詳細はP.22をご確認ください。
----------	--

一般選抜（B方式）

2科目の合計得点で評価

- 英語、国語／数学／小論文／デッサン／プログラミングから2科目を受験。
- デッサン、プログラミングを受験し、優秀な成績で合格した場合は、スカラシップ生として認定します。
- 英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点に換算することもできます。

出願資格	大学入学資格（P.04）を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
------	---

出願書類	A	出願書類チェックリスト
	B	志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷
	E	活動記録報告書〔任意提出〕
	F	添付資料〔任意提出〕
	G	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考方法	書類審査および下記より選択可能な2科目の総合判定で選抜します。				満点200点	
	審査項目	選考内容			試験時間	配点
書類審査	高等学校調査書等	大学入学資格を満たすことを証明する書類。 選考時に参考とする。			—	—
	活動記録報告書 〔任意提出〕	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。 選考時に参考とする。			—	—
試験科目	1科目目 10:30-11:30	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの範囲を 総合的に審査する。リスニングは除く。		60分	100点
	2科目目 13:00-14:00	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）の範囲を 総合的に審査する。		60分	100点
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列）、数学C（ベクトル）の範囲を総合的に審査する。		60分	100点
	2科目目 13:00-14:20	小論文	論述試験（計800～1600字程度）。課題に対しての発想力、 知識力、論理的思考力、文章表現力を総合的に審査する。		80分	100点
	2科目目 13:00-16:00	デッサン	実技試験（鉛筆デッサン）。課題に対しての表現力、構成力、 観察力を総合的に審査する。		180分	100点
	2科目目 13:00-16:00	プログラミング	実技試験（使用言語:JavaScript）。本学のPC教室環境にて、 課題「簡単なアプリ制作」（例「三目並べ」）に対しての プログラミング能力および発想力を総合的に審査する。		180分	100点

- ※ 出願手続き完了後の科目変更は不可。
- ※ 選択科目は中央値補正法による得点調整を行います。
- ※ 学力試験の合計点により本学が抽出した「合否ボーダー層」に対しては、書類審査および英語外部検定試験の等級・得点を加味して合否を判定します。
なおボーダー層の範囲については公表しません。
- ※ 「数学」の出題範囲について、数学Ⅱ・数学B（数列）・数学C（ベクトル）は選択問題とし、数Ⅰ・数Aの範囲のみを学習した者でも受験できるよう配慮します。

英語外部検定試験	本学が指定する英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点として利用することができます。 試験当日に個別試験「英語」を受験することも可能で、合否判定にはいずれか高得点のものを採用します。 詳細はP.20をご確認ください。
----------	--

スカラシップ制度	実技「デッサン」、「プログラミング」を受験し、優秀な成績で合格した者をスカラシップ生として認定する場合があります。スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料（104万円）が全額免除され、2年次以降は学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額免除します。 ※ 詳細はP.22をご確認ください。
----------	---

一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)

併願

大学入学共通テストの成績のみで受験できる入試

- 2025年度大学入学共通テストの成績のみで受験可能。本学での個別試験はありません。
- 1期合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。
- 英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点に換算することもできます。

出願資格	大学入学資格（P.04）を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
------	---

出願書類	A	出願書類チェックリスト	F	添付資料〔任意提出〕
	B	志願票 ※ インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷	G	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類
	E	活動記録報告書〔任意提出〕	H	2025年度大学入学共通テスト成績請求票

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。
※ 過年度に受験した大学入学共通テストの成績は利用不可。

選考科目	教科	新教育課程科目（新課程履修者）	経過措置科目（旧課程履修者）
	国語	「国語」（近代以降の文章、古典（古文、漢文）） ^{*1}	—
	外国語	「英語」（英語リーディング、英語リスニング） ^{*2}	—
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」 「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」
	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」「地理総合／歴史総合／公共」 ^{*3} 「公共、倫理」「公共、政治・経済」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」 「旧地理A」「旧地理B」 「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」 「旧倫理、旧政治・経済」
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 ^{*4} 「物理」「化学」「生物」「地学」	—
	情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」

^{*1}「国語」は、計200点を100点に換算する。
^{*2}「英語」は、計200点を100点に換算する。
^{*3}「地理総合／歴史総合／公共」は、いずれか2科目（「地理総合」と「歴史総合」、「地理総合」と「公共」、「歴史総合」と「公共」）を選択すること。
^{*4}「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、2科目の合計点を1科目の得点として扱う。
※ 数学、地理歴史・公民、理科で2科目を受験した場合（例：「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」／「物理」と「化学」）、高得点の1科目を採用します。

選考方法

審査項目		選考内容	配点
書類審査	高等学校調査書等	大学入学資格を満たすことを証明する書類。選考時に参考とする。	—
	活動記録報告書〔任意提出〕	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。選考時に参考とする。	—
	大学入学共通テスト成績	2025年度大学入学共通テストの各科目の点数を配点100点に換算。	下表参照
区分	教科・科目数		配点
1期	必須：外国語 選択：〔 国語 数学 地理歴史・公民 理科 情報 〕から2つ選択		300点
2期	高得点の3科目		300点
3期	高得点の2科目		200点

※ 大学入学共通テストの合計点により本学が抽出した「合否ボーダー層」に対しては、書類審査および英語外部検定試験の等級・得点を加味して合否を判定します。
なおボーダー層の範囲については公表しません。
※ 受験者による科目の指定は不要です（本学ですべての受験科目の中から高得点の科目を選択します）。

英語外部検定試験
本学が指定する英語外部検定試験のスコアを英語科目の得点として利用することができます。
大学入学共通テストの「英語」を受験することも可能で、合否判定にはいずれか高得点のものを採用します。
詳細はP.20をご確認ください。

スカラシップ制度	一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）1期合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。 スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料（104万円）が全額免除され、 2年次以降は、学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額免除します。 ※ 詳細はP.22をご確認ください。
----------	---

学校推薦型選抜

- 本学が第一志望の方のみ出願できます。
- 本学が指定する高等学校等の学校長による推薦が必要です。
- 選抜内容は総合型選抜に準じます (一部の内容は異なります)。

出願資格 『2025年度 学校推薦型選抜 (指定校制) 募集要項』 (2024年9月頃発表) を確認すること。

※ 本学が指定する高等学校等に対して、2024年7月中旬を目途に「指定校通知」と「募集概要」を送付します。出願資格などの詳細は「募集概要」にも記載します。

選考方法	審査項目	選考内容	配点	
	書類審査	高等学校調査書等 および推薦書	100点	
		志望理由書		
		活動記録報告書 および添付資料		
	プレゼンテーション動画			
	面接			
	基礎学力テスト			

3年次編・転入学選抜

- 専門学校や短大を卒業見込みの方、他大学の2年次まで修了している方が対象です。
- 海外の大学等からの編入生や外国人留学生も受験の対象となります。
- 選抜内容は総合型選抜に準じます (一部の内容は異なります)。

出願資格	次のいずれかに該当する者。	
	1	学士の学位を有する者、または2025年3月に取得見込みの者。
	2	大学に2年以上在学した者または在学見込みの者かつ、62単位以上修得した者もしくは、2025年3月に修得見込みの者。
	3	短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者、または2025年3月に卒業見込みの者。
	4	修業年限が2年以上でかつ授業総時間が1700時間以上または62単位以上の専修学校の専門課程を修了した者、または2025年3月に修了見込みの者。
	5	日本国以外の国籍を有し、外国において学校教育14年以上の課程を修了し、大学2年次修了以上の学力があると認められた者、またはそれと同等以上の学力があると本学が認めた者。 また、留学生として入学を希望する者は、本学での勉学を目的とし、本学の学生として入学後は、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者で、日本語能力試験1級(N1)、または日本留学試験(日本語・記述除く)300点以上、もしくは相当する能力のある者。
	6	その他、前項と同等以上の学力があると学長が認めた者。

選考方法	審査項目	選考内容	配点
	書類審査	高等学校調査書等	100点
		志望理由書	
		活動記録報告書 および添付資料	
	面接		
	基礎学力テスト		

外国人留学生向け情報

基本方針

デジタルハリウッド大学では40を超える国・地域から外国人留学生（日本国以外の国籍を有する者）を受け入れています。原則として国内生（日本国の国籍を有する者）と同様の選考方法で入学者選抜を行いますが、一部の選抜区分において基準や規定が異なります。

選抜区分

外国人留学生入試には「日本国内選抜」と「日本国外選抜」の2つがあります。出願時点の居住地や国籍、在留資格によって選抜区分が異なります。詳細はP.8を参照すること。

・「(外国人留学生) 日本国内選抜」出願可能な選抜区分

総合型選抜	総合型選抜（〔帰国生型〕を除く）
	総合型選抜 特待生選考（〔英語コミュニケーション型〕を除く）
一般選抜（A方式、B方式、大学入学共通テスト利用方式）	
学校推薦型選抜（指定校制）*	
3年次編・転入学選抜	

・「(外国人留学生) 日本国外選抜」出願可能な選抜区分

総合型選抜	日本国外選抜
	日本国外選抜 特待生選考
3年次編・転入学選抜	日本国外選抜〔3年次編・転入学選抜〕

* 本学が指定する高等学校ないし日本語学校等に所属する者に限る。

出願までの準備

STEP 1

オープンキャンパスや大学説明会に参加しよう

通年で毎月（2月除く）イベントを開催します。デジタルハリウッド大学の特徴や受験のポイントを解説しています。来校もしくはオンラインでの参加が可能です。詳細は公式Webサイト「ニュース&イベント」ページをご覧ください。
<https://www.dhw.ac.jp/news/>

STEP 2

日本語の検定試験を受験しよう

日本語能力試験（JLPT）や日本留学試験（EJU）など、出願資格に定められた日本語運用能力があることを証明するための検定試験を受験し、スコア（成績証明書等）を準備します。

STEP 3

出願したい選抜区分の審査項目、日程を確認しよう

選抜区分ごとの詳細は各募集要項（毎年6月～7月末頃発表）に掲載します。熟読の上、出願締切日の1ヶ月～1週間前をめどに必要な手続きを進めてください。

STEP 4

出願に必要な書類を集めよう

出願書類は大きく分けて2種類あります。

- ・ 本学書式（志望理由書、活動記録報告書、経費支弁書など）
- ・ 本人書類（卒業証明書、成績証明書、パスポートの写しなど）

STEP 5

インターネット出願サイト（e-apply）に登録しよう

すべての選抜区分においてインターネット出願サイト「e-apply」（<https://e-apply.jp/ds/dhw/>）への登録が必要です。まずは「マイページ」登録を行い、その後、選抜区分ごとに出願申し込みを行います。

STEP 6

出願書類を提出しよう

出願書類は、e-apply上で登録するものと郵送で提出するものがあります。「**A** 出願書類チェックリスト」にそって登録・提出を行ってください。なお、書類に不備があった場合には受験できません。本学では事前の書類確認は受け付けていませんので、十分注意した上で出願書類を提出してください。

出願資格

次の 1 ～ 4 すべての条件を満たす者。

1	大学入学資格（P.04）を満たす者、もしくは2025年3月までにこれに該当する見込みの者。
2	入学後は、本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得、または更新できる者。
3	日本語能力試験2級（N2）以上合格、もしくは日本留学試験（日本語・記述除く）220点以上、もしくは相当する能力のある者。
4	日本国内で現在在籍している教育機関、ならびに以前在籍していた教育機関がある場合は、その教育機関における通算出席率（時限）が80%以上の者。

選考方法 参考： 総合型選抜

審査項目	選考内容	配点
書類審査	成績や出席状況を証明する書類	100点
	志望理由書	
	活動記録報告書 および添付資料	
面接	3分間の自己アピールを含む 10分間（特待生選考および3年次編・転入学選抜は15分間）の個別面接。	
基礎学力テスト	約10分間で日本語・数学・英語の設問に解答。 高等学校卒業程度の基礎学力を審査する。	

よくある質問

- Q** 高等学校の卒業証明書や成績証明書が本人用の原本（オリジナル）1通しか発行できない場合、どうすればいいですか？
- A** 原本確認後（原則、合格発表後）に返却します。出願時に返送用封筒（要切手貼付）を同封してください。
- Q** 奨学金について教えてください。
- A** デジタルハリウッド大学では、私費外国人留学生の方に対して、将来クリエイティブな世界で活躍することを望み、21世紀を担う前途有望な人材の育成に貢献する事を目的として、学費減免制度と奨学金を設置しています。詳細は本学公式Webサイト「私費外国人留学生減免制度」をご覧ください。
<https://www.dhw.ac.jp/entrance/scholarship-international/>
- Q** 学生寮はありますか？
- A** 親元を離れて学ぶ学生のためにインターネット環境を完備し、栄養士による健康に配慮された食事が出る指定学生会館を中心に、利用を希望する学生向けにご案内しています。
※ 詳細は入学手続き時にご案内します。
- Q** 留学生のためのサポート制度について知りたいです。
- A** 本学では外国人留学生も国内生と同じ授業を受講するため、日本語能力の向上は必須です。「日本語」科目では、大学での学習や就職活動に必要な日本語能力を身につけるためのレベル別指導を行っています。
留学生向けの就職活動講座や国際交流イベントなども随時開催しており、異国での学生生活を楽しく送ることができます。

英語外部検定試験の利用

基本方針

デジタルハリウッド大学では「読む・聞く・書く・話す」の4技能のバランスの取れた英語力を持つ学生を広く受け入れるため、英語外部検定試験の成績を利用できる制度を各選抜区分に設けています。取得した等級・得点に応じて本学が定める基準に則って加点、優遇、得点換算等を行います。

対象となる 選抜区分および 利用方法

選抜区分	利用方法
総合型選抜 オータム・トライアウト総合型選抜 総合型選抜（[帰国生型]を除く）	加点（下表参照）
オータム・トライアウト総合型選抜 特待生選考 総合型選抜 特待生選考	優遇（書類審査および特待生種別判定時の参考とする） 出願資格（[英語コミュニケーション型]のみ）
一般選抜（A方式、B方式、大学入学共通テスト利用方式）	得点換算（下表参照）
3年次編・転入学選抜	優遇（書類審査時の参考とする）

※ 学校推薦型選抜における英語外部検定試験の利用については、募集要項を確認すること。

スコア基準

出願手続きを行う前までに取得したスコアが有効です。
英語外部検定試験のスコア基準について、受験生がより利用しやすいよう、
事前予告時（2025年度入学試験概要 [2024年4月発表]）から基準を変更します。

加点	得点換算	実用英語技能 検定（英検®）*	GTEC CBT （4技能版）	TEAP	TEAP CBT	IELTS™	TOEFL® iBT
10点	100点相当	2450以上	1270以上	342以上	690以上	6.0以上	83以上
5点	90点相当	2304	1180	309	600	5.5	72
3点	80点相当	2150	1090	276	510	5.0	61

* 従来型を含むすべての方式

証明書類

英語外部検定試験の成績を利用する場合は、下記の証明書類を添付してください。
証明書類は 原本での提出のみ認めます。写し・コピーを提出した場合、加点・優遇・得点換算等の対象外となります。
一度提出された証明書は返却しません。

検定試験名	証明書類
実用英語技能検定（英検®）	いずれか1つを提出 ・ 合格証明書（和文または英文） ・ 合格証書（英文） ・ 英検CSEスコア証明書
GTEC CBT（4技能版）	Official Score Certificate
TEAP TEAP CBT	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
IELTS™	成績証明書（Test Report Form）
TOEFL® iBT	Test Taker Score Report

試験会場



右記の選抜区分の試験は
オンラインにて
実施します。

オータム・トライアウト 総合型選抜 (一次選抜)

オータム・トライアウト 総合型選抜 **特待生選考** (一次選抜)

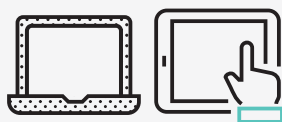
総合型選抜

総合型選抜 **特待生選考**

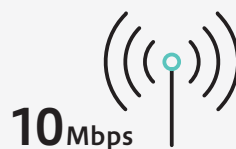
学校推薦型選抜

3年次編・転入学選抜

オンライン受験の 注意事項



スマートフォンでの受験は不可。
PC (Windows/Mac) もしくはタ
ブレット (iPad) を用意すること。



インターネット通信環境が安定
していること。

※ 推奨回線速度: 下り上りともに10Mbps以上



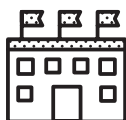
試験時間中、受験生以外の人物
が出入りしないこと。



室内が明るく、Webカメラ上で
受験生の顔がはっきり認識でき
ること。



Webマイクを使用し、受験生の
声以外の雑音が極力入らないよ
うにすること。



右記の選抜区分の試験は
本学駿河台キャンパスにて
実施します。

オータム・トライアウト 総合型選抜 (二次選抜)

オータム・トライアウト 総合型選抜 **特待生選考** (二次選抜)

一般選抜 (A方式)

一般選抜 (B方式)

右記の選抜区分の試験は
本学での個別試験は実施しません。

一般選抜 (大学入学共通テスト利用方式)

学費／特待生制度／スカラシップ制度

学費

授業料の詳細については、合格通知と同時に送付される入学手続き案内をご覧ください。

初年度			2～4年次		
種目	前期	後期	種目	前期	後期
入学金	250,000円	—	—	—	—
授業料	520,000円	520,000円	授業料	520,000円	520,000円
運営費	190,000円	—	運営費	190,000円	—
演習費	190,000円	—	演習費	190,000円	—
合計	1,150,000円	520,000円	合計／年	900,000円	520,000円

- ※ 授業料の納付は、一括または分納（前期・後期）のいずれかを選択いただけます。
- ※ 初年度に限り、学生教育研究災害傷害保険料（昨年実績4,660円）並びに校友会費（30,000円）が別途必要です。内容などについては入学手続き案内時に改めてお知らせします。
- ※ ノートPC（WindowsもしくはMac）とセキュリティソフトが入学時に必要です。合格者には大学推奨PCやソフトウェアの特別割引販売を案内予定です。
- ※ 在学中はMicrosoft 365、Adobe Creative Cloudの学生ライセンスが付与されます（個人ライセンスの購入不要）。
- ※ 履修科目に所定の教科書や教材等がある場合は、入学後に別途購入が必要です。
- ※ 2年次後半から留学を希望する者は、予定の期日までに留学期間中の学費を一括納入する必要があります。
- ※ 派遣留学先の大学の学費負担は、原則として最大150万円までとなっています。本学負担の金額は留学先の学校、期間により決められています。また、外国人留学生の方が、本学から派遣留学を希望される場合、本学の負担金は上記と異なり、学費減免後の授業料と同等分の金額までが本学の負担金となります。
- ※ 留学時の旅費、VISAの取得、保険、書籍、滞在にかかる費用等は個人負担になります。
- ※ 一度納められた入学金については、理由の如何を問わず返金できません。
- ※ 総合型選抜（専願）は、合格後の入学辞退が原則できません。総合型選抜（併願）および一般選抜で合格し、所定の締切までに入学手続きを完了した後で何らかの事情により本学への入学を辞退する場合は、入学辞退の意思表示を2025年3月31日（18時）までに本学入試事務局に対して行うことで、授業料、運営費、演習費を返金します。ただし、いかなる場合も入学金の返金はいりません。
- ※ 詳細は、合格通知と同時に送付される入学手続き案内をご覧ください。

特待生制度

オータム・トライアウト総合型選抜 **特待生選考** 合格者、並びに総合型選抜 **特待生選考** 合格者の中から、特にすぐれた者、最大30名を特待生として選抜。成績に応じて本学の授業料を以下の通り免除します。

1種	2種	3種	4種
授業料全額（104万円） 最大4年間免除	授業料半額（52万円） 最大4年間免除	授業料25%（26万円） 最大4年間免除	授業料25%（26万円） 初年度のみ免除

- ※ 上記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等は含まれません。
- ※ 2年次以降の学費免除金額に関しては、学業成績などによる1年ごとの審査により学費免除の中止や減額を行う場合があります。
- ※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、派遣留学期間中の学費減免措置は適用されません。留学先の学費（留学先の学費から本学に納入した授業料を差し引いた金額）が別途必要となります。尚、留学先の学費は留学先により異なります。
- ※ 選考の結果、特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の合格基準を満たした場合は通常合格（授業料の減免なし）となります。
- ※ スカラシップ制度、私費外国人留学生学費減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

スカラシップ制度

一般選抜（A方式）、一般選抜（B方式）、一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）合格者のうち、所定の基準を満たした方をスカラシップ生に認定します。
スカラシップ生に選ばれると1年次の授業料（104万円）が全額免除され、
2年次以降は、学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額（52万円）免除します。

一般選抜（A方式）	成績上位5名
一般選抜（B方式）	「デッサン」「プログラミング」を受験し、優秀な成績で合格した者
一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）	1期受験者のうち成績上位5名

- ※ スカラシップ生が辞退しても繰り上がりません。
- ※ 上記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等は含まれません。
- ※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、派遣留学期間中の学費減免措置は適用されません。留学先の学費（留学先の学費から本学に納入した授業料を差し引いた金額）が別途必要となります。
- ※ 既に当該年度の他の入学者選抜を合格した方が、スカラシップ生を目指して再度受験することもできます。ただし既に合格した選抜区分について、所定の締切日までに入学手続きを行わない場合、辞退扱い（合格取り消し）となりますのでご注意ください。
- ※ 特待生制度、私費外国人留学生学費減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

出願



出願方法

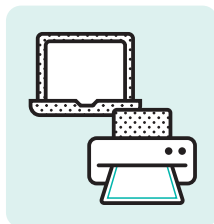
出願の流れ

詳細は各募集要項（2024年6月～7月末頃発表）を確認すること。

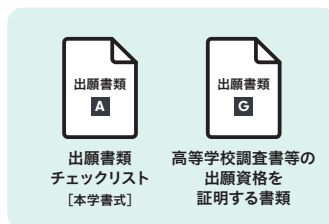
STEP 1

事前準備

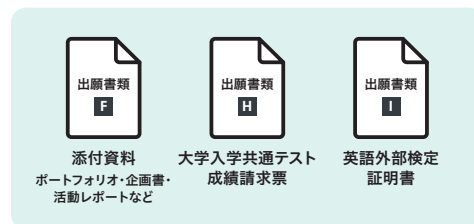
- インターネット環境と、カラープリンターないし印刷できる環境を用意してください。
- 出願書類の中には書類発行に時間を要するものがあります。
出願締切の1週間前には手元に届くよう、早めに準備を行ってください。



インターネット環境と
カラープリント環境



すべての選抜区分に必要な書類



各選抜区分に応じて必要な書類
※ 詳細は各募集要項を確認してください。

STEP 2

インターネット出願サイト(e-apply)にアクセス

- 出願内容の登録や入学検定料の支払いはインターネット出願サイト(e-apply)にて受け付けます。
- 各選抜区分の出願受付開始日の午前10時からアクセスできます。

デジタルハリウッド大学インターネット出願ページ

<https://e-apply.jp/ds/dhw/>

STEP 3

マイページの登録

- インターネット出願サイト(e-apply)上で行います。
- 個人情報（メールアドレスを含む）の登録が必要です。

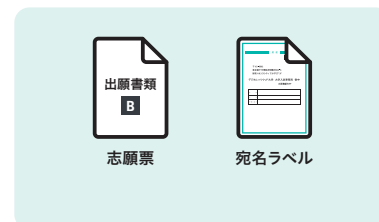
STEP 4

出願内容の登録

- 画面の手順や留意事項を確認の上、画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。
- 出願内容の登録完了後に確認メールが送信されます。
確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合があるので、十分注意すること。
- 出願内容の登録完了後は、登録内容の修正・変更ができません。
ただし、入学検定料のお支払い前であれば、再登録することにより修正・変更が可能です。



登録・アップロードする書類



プリントする書類

STEP
5

入学検定料の支払い

- クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストアなどでの支払いが可能です。
- 一度納められた入学検定料については、理由の如何を問わず返還はできません。

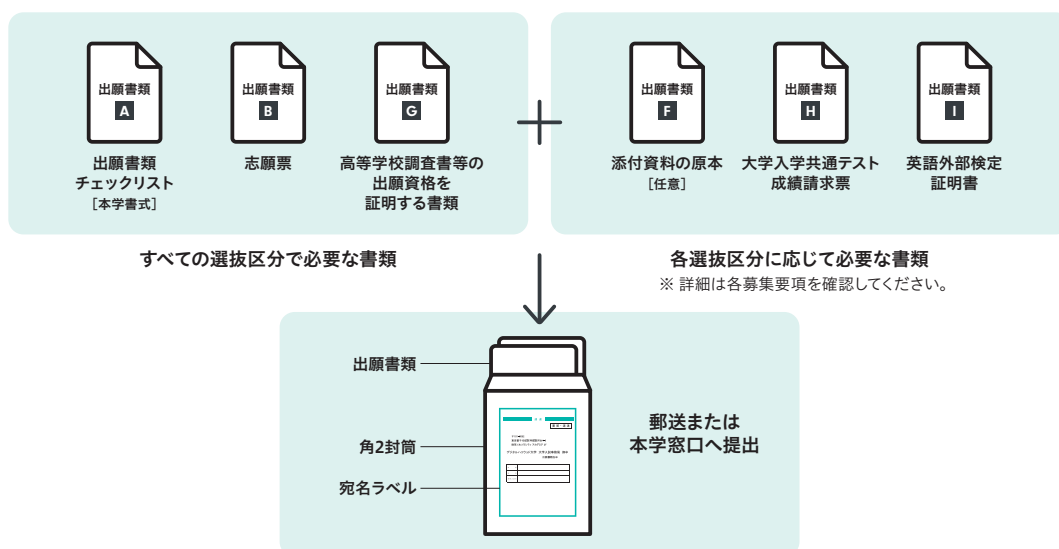
STEP
6

出願書類の提出

- 書類の種類によって「郵送または本学窓口での提出」か「インターネット出願サイト(e-apply)での提出」か、提出方法が異なります。詳細は各募集要項および「**A** 出願書類チェックリスト」を確認すること。
- 出願締切日(消印有効・必着)は選抜区分ごとに異なります。

各募集要項の選抜日程を確認し、余裕を持って提出すること。

本学窓口受付時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00 ※年末年始、土・日・祝、各試験日は受付不可



出願完了

ここまでのSTEPを出願締切前までに適切に行うことにより、出願完了となります。

出願内容および提出書類に不備があった場合、受験できません。

STEP
7

受験票の通知

- 出願内容および提出書類に問題のなかった受験生に対して、出願締切日翌日から試験日前日までの間に、受験票を発行します。
- 受験票はインターネット出願サイト(e-apply)上にPDF形式で掲載されます。郵送は行いません。
- 受験票はA4用紙に印刷し、試験当日は常に携帯してください。

出願書類 本学書式サンプル(昨年度参考)

本ページに掲載しているのは2024年度の募集要項に掲載されたものです。出願手続き時には受験年度の各募集要項を必ず確認・使用すること。

出願書類 A 出願書類チェックリスト

- 各選抜区分の出願書類を確認した上で、提出する出願書類のチェックボックス (□) に印を付けて提出します。
- このチェックリストを封入する書類の1枚目とし、各書類をリスト順に重ねて封入すること。
- 年度内に複数回出願する場合や再受験時には、「前回提出時の受験番号」を記入し、各出願書類の「前回提出時の内容変更の有無」に○印を付けること。

2024年度 デジタルハリウッド大学 出願書類チェックリスト

フリガナ 受験番号

志願者名

※ この欄が記入しないといけない。

※ 提出する出願書類のチェックボックス (□) に○印を付けてください。
※ このチェックリストを封入する書類の1枚目とし、各書類をリスト順に重ねて封入してください。
※ 選抜区分によって必要な提出書類は異なります。各選抜区分の詳細を十分に確認すること。

チェック欄	提出書類	(再受験者のみ) 前回提出時の受験番号	原本提出
☐	A 出願書類チェックリスト [この用紙]		
☐	B 志願書		
☐	F 添付資料 (ポートフォリオ・企画書・活動レポートなど) [任意]		
☐	G 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類	受験番号	○
☐	H 2024年度大学入学共通テスト成績請求書	※ 志願書に貼り付けること	
☐	I 外部英語検定証明書	受験番号	

チェック欄	提出書類	(再受験者のみ) 前回提出時の受験番号	(再受験者のみ) 前回提出時からの 内容変更の有無
☐	C 志望理由書 [-P41]	受験番号	有 無
☐	D 自己推薦書 [-P43]	受験番号	有 無
☐	E 活動記録報告書 [-P45]	受験番号	有 無
☐	F 添付資料 (ポートフォリオ・企画書・活動レポートなど)	受験番号	有 無

※ 提出 裏面の注意事項をよく読んで、記入してください。

2024年度 出願書類チェックリスト 記入上の注意

■ 提出方法

- 【紙での提出】です。インターネット出願サイト (e-apply) での提出はできません。
- 出願チェックリストは角2封筒に封入する書類の1枚目とし、その他の出願書類をリスト順に重ねて封入してください。

■ 記入方法

- 記入には、黒のボールペン、またはインクを使用してください。消せるボールペン、鉛筆は不可です。
- 各選抜区分の「出願書類」およびP.38「選抜区分別 出願書類一覧表」を確認した上で、提出する出願書類のチェックボックス (□) に○印を付けてください。
- 卒業証書、成績証明書が一通しか発行されない場合は、原本返却時に○印を付けてください。
- 年度内に複数回出願する場合、再受験時には「前回提出時の受験番号」を記入し、各出願書類の「前回提出時からの内容変更の有無」に○印を付けてください。

出願書類 C 志望理由書

- 希望する専攻分野、卒業後の目標など、本学の志望理由を自由に記入してください。(600字以内)

2024年度 記入日 年 月 日

C 志望理由書

フリガナ 受験番号

志願者名

学校名

600字以内

2024年度 志望理由書 記入上の注意

希望する専攻分野、卒業後の目標など、本学の志望理由を自由に記入して下さい。

■ 提出方法

- 【インターネット出願サイト (e-apply) での提出】です。郵送での提出は認められません。

■ e-apply に直接入力する場合

- 所定の記入欄に600字以内で入力すること。

■ 本学指定用紙を使用する場合 (手書き)

- 表面の原稿用紙は600字詰めです。
- 記入には、黒のボールペン、またはインクを使用してください。
- 手書きで記入したものを写真で撮影もしくはスキャンし、e-apply にデータをアップロードすること。

※ 学校名の記載方法
出願資格で推薦している学校名、もしくは最終学習に当たる学校名を記載すること。
高等学校や専門学校設置試験の名称 (含他校読み名) は「[高平国立] (国立)」と記入。

出願書類 **D** 自己推薦書

- 1. あなたの魅力について、枠内で自由に表現してください。(文章の場合、600字程度)



長所、特技、自己アピール等、あなた自身を推薦する内容を自由に記入してください。

- 2. 入学後の活動について



「A. 将来の目標」「B. 在学期間で必ず達成したいこと」「C. Bの実現のために本学で特に学びたいこと」「D. 在学中に学業以外で挑戦してみたいこと」の4項目について記載します。

2024年度

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

D

自己推薦書

フリガナ

受験番号

※こちらの欄は記入しないでください。

志願者名

1. あなたの魅力について、枠内で自由に表現してください。(文章の場合、600字程度)

2. 入学後の活動について

A. 将来の目標

B. 在学期間で必ず達成したいこと

C. Bの実現のために本学で特に学びたいこと

D. 在学中に学業以外で挑戦してみたいこと

※ 裏面の注意書きをよく読んで、記入してください。

2024年度

自己推薦書 記入上の注意

長所、特技、自己アピール等、あなた自身を推薦する内容を自由に記入してください。

■ 提出方法

・ **2. オンラインシート提出サイト (e-apply)** での提出です。紙送りのみの提出は認められません。

・ e-applyに直接入力する場合

・ 所定の記入欄に入力すること。

・ 本指定用紙を使用する場合 (手書き)

・ 記入には、黒のボールペン、またはインクを使用してください。

・ 手書きで記入したものを写真で撮影もしくはスキャンし、e-applyにデータをアップロードすること。

出願書類 **E** 活動記録報告書

- これまでの経歴について記入してください。P.28「出願書類作成時の注意点」をよく読んで記入すること。

2024年度

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

E

活動記録報告書

フリガナ

受験番号

※こちらの欄は記入しないでください。

志願者名

1. 活動経歴

※ 修学次第、部活動、学校行事、趣味・特技、ボランティア、課外活動、作品制作、海外社会経験、資格取得など、全てについて記入。

活動番号	活動期間	活動概要	資料添付
1	年 月～ 年 月		有・無
2	年 月～ 年 月		有・無
3	年 月～ 年 月		有・無
4	年 月～ 年 月		有・無
5	年 月～ 年 月		有・無
6	年 月～ 年 月		有・無
7	年 月～ 年 月		有・無
8	年 月～ 年 月		有・無
9	年 月～ 年 月		有・無
10	年 月～ 年 月		有・無

2. 1の中で特筆すべき活動

※ 出願する際の活動履歴に合った活動を選んで併記すること。

活動番号:

アピールポイント:

3. 影響を受けた作品とその理由

※ 作品: 絵画、音楽、ゲーム、アニメ、漫画、イベント、小説など。

作品タイトル:

理由:

※ 裏面の注意書きをよく読んで、記入してください。

2024年度

活動記録報告書 記入上の注意

P.36-37「出願書類作成時の注意点」をよく読んで記入してください。

■ 提出方法

・ **2. オンラインシート提出サイト (e-apply)** での提出です。紙送りのみの提出は認められません。

・ e-applyに直接入力する場合

・ 所定の記入欄に入力すること。

・ 添付資料がある場合は「参考資料登録」からデータをアップロードすること。

・ 本指定用紙を使用する場合 (手書き)

・ 記入には、黒のボールペン、またはインクを使用してください。

・ 手書きで記入したものを写真で撮影もしくはスキャンし、e-applyにデータをアップロードすること。

SUMMARY FOR APPLICANTS 2025 27

出願書類作成時の注意点

出願書類 E 活動記録報告書

共通

- これまでの活動経歴、影響を受けた作品とその理由などについて記入してください。活動に関わる成果、受賞歴、資格等に関する補足資料がある場合は、「F 添付資料」として提出することができます。
- インターネット出願サイト (e-apply) へ各項目を直接入力・登録すること。郵送のみでの提出は認められません (受験不可)。
- 手書きの活動記録報告書を提出したい場合は、手書きしたものを撮影もしくはスキャンし、e-apply の「参考資料登録」ボタンからアップロードを行なうこと。

総合型選抜

活動重視型

- これまでに力を入れた活動 (クラブ、生徒会、探究学習、社会的活動 [例: ボランティア、アルバイト] 等) について記載してください。

作品重視型

- 添付資料として作品を最低 1 点提出し、その作品について「特筆すべき活動」として詳述してください。作品の提出方法については、総合型選抜 特待生選考 作品型 に準じます。
- 提出作品のジャンル (例: 絵画、イラスト、彫刻、映像、ゲーム、写真、Web サイト、音楽作品等) と、提出作品のタイトル、制作方法 (個人 or グループ)、アピールポイント等に言及してください。

帰国生型

- 海外在住中の経験や活動 (居住国・地域、学校名、学習形態 [現地校、日本人学校等]、在住中に力を入れたこと、語学資格等) について記載してください。

総合型選抜 特待生選考

- 出願する型ごとに指定された添付資料 (ポートフォリオ / 企画書 / 活動レポート) の内容を中心に記載してください。

一般選抜 (A 方式、B 方式、大学入学共通テスト利用方式)

- 活動記録報告書の提出は任意。記載内容は自由です。選考時に参考とします。

出願書類 F 添付資料

共通

- 出願する型ごとに内容、形式、ページ数、提出方法が異なります。
- インターネット出願サイト (e-apply) へアップロードされた添付資料のみを評価の対象とします。補足資料として添付資料の原本等の提出を希望する場合も、e-apply への登録がない資料については評価の対象外となります。

総合型選抜 特待生選考

作品型

ポートフォリオ

- 作品のジャンルは問いません。
- 志願者本人が制作に携わった作品のみを提出することができます。
- 作品の説明には、制作時期、タイトル、アピールポイント、制作環境やツール (制作に使ったツール・ソフト) を含めて記載してください。
- 共同制作の場合は携わった部分を明確に表記してください。

企画プレゼンテーション型

企画書

- 企画書には最低限、「タイトル」「企画内容」「本学で得られる知見との関連性」「期待される効果」を記載してください。
- 企画内容を説明するうえで必要なデータや、これまでにイベントやプロジェクトの企画運営、ビジネスプランコンテストでの受賞歴や起業などの経験を有する方は、それらの内容や実績がわかる資料を別途提出することができます。

英語コミュニケーション型

活動レポート

- 自身の英語能力や国際的な活動経験について記載してください。
- 英語以外の能力 (他の言語、制作経験、社会活動など) をアピールしたい場合は、それらの内容や実績がわかる資料を添付することもできます。

e-sports 特化型

活動レポート

- e-sports (ゲームタイトル不問) に関する国内外での活動実績を記載してください。
- レポートには「活動アカウント名」「戦歴」「参加大会」「プレイ動画 URL」「最新のランキング順位」などを記載してください。活動 SNS アカウントを保有している場合は明記してください。

選抜区分別 添付資料提出規定

選抜区分	出願する型	提出の有無	提出物 *1	形式
総合型選抜 特待生選考	作品型	必須	ポートフォリオ	A4サイズ、 40ページ以内
	企画プレゼンテーション型	必須	企画書	A4サイズ、 10ページ以内 *2
	英語コミュニケーション型	必須	国際的な活動経験に 関するレポート	A4サイズ、 10ページ以内 *2
	e-sports 特化型	必須	e-sports 活動および 成績に関するレポート	A4サイズ、 10ページ以内 *2
総合型選抜	作品重視型	必須	作品 (最低1点)	A4サイズ、 10ページ程度
	活動重視型 帰国生型	任意	自由 上記のいずれかの形式に準ずる	A4サイズ、 10ページ程度
一般選抜	A方式 B方式 大学入学共通テスト利用方式	任意	自由 上記のいずれかの形式に準ずる	A4サイズ、 10ページ程度

*1 e-applyでの資料登録を行なったうえで、A4用紙に出力・印刷したものを別途提出しても構いません。提出の際はA4サイズのクリアフォルダ（20ポケット以内）を使用し、他の出願書類に同封する形で郵送・提出すること。なお提出された添付資料の原本は返却しません。

*2 企画書や活動レポート以外の補足資料を提出する場合、合計で40ページ以内に収めること（例：企画書10ページ、補足資料30ページ）。

作品提出規定

- 規定に従わない場合、作品の提出が認められない場合があるので十分注意すること。

共通	- インターネット出願サイト (e-apply) へアップロードされた添付資料のみを評価の対象とする。 - アップロード可能な添付資料の規定は以下の通り。 ファイル形式 (拡張子) : PDF 形式 (.pdf) ファイル数 : 1点 データ上限 : 15MB 原稿の向き (推奨) : 縦 [参考] 添付資料 (PDF) 作成時の推奨ツール デバイス : PC (Windows, Mac)、iPad、Chromebook アプリケーション : PowerPoint、Keynote、Google Slides スキャナアプリ : Microsoft Office Lens、Adobe Scan
アナログ作品 デッサン、絵画、版画、手書きイラスト、 工芸、彫刻等	作品のプリントアウト、コピー、作品を撮影した画像等をPDFにまとめて提出すること（A4サイズ以下の場合、A4コピー用紙などに貼付）。
デジタル作品 CG、映像、アニメーション、写真、 音楽等	- 添付資料 (PDF) に記載された内容のみを評価の対象とする。 - 作品等の画像やスクリーンショットに適宜説明を付したものを提出すること。 - 添付資料 (PDF) の補足として、外部のWebサービス（例：YouTube、GitHub、自作のWebサイト等）を利用することができる。ただし、添付資料 (PDF) に作品等の説明を記載せず、外部のWebサービス上のみで完結させることは禁止する。 - 外部のWebサービスを利用する場合は、「関連URLリスト（書式自由）」を添付資料の最終ページに添付すること。 - クラウドストレージサービス（例：Google Drive、OneDrive、Dropbox、ギガファイル便等）の利用は不可。
インタラクティブコンテンツ ゲーム、アプリ、メディアアート等	実行環境を明記し、本学指定のWebブラウザ（Google Chrome、Microsoft Edge、Safari）で動作することを前提とした上で提出すること。デモリールやプレイ動画など、動作中の様子がわかるものをあわせて提出することが望ましい。



〔 渡辺 香織 〕

八洲学園大学国際高等学校

高校時代はアニメ制作やアフレコ収録、曲作りなどを経験。グラフィックや映像を学びたい。

渡辺 おやつタイム（10分間作業を中断しなければならない）が途中で設けられているんだよね。あれは驚いたな。

中川 正直、糖分補給はありがたかった。

川野辺 結局、映える料理を作るサークルに決定。僕はデザイナー担当だったんだけど、序盤に時間をかけすぎた分、制作時間があまり取れなくて。残り数分でアイデアを出して、アップロードしたのは終了の5秒前。本当ギリギリだった。



川野辺班のポスターはSNS画面を意識。

〔 中川 洋信 〕

クラーク記念国際高等学校

ゲームを作るのが子どもの頃からの夢で、ゲームやアプリのプログラミングを学んできた。

時間配分、役割分担、ツール…… 受験生たちに送るアドバイスとは

川野辺 経験者として受験生のみんなにどんなアドバイスをする？

中川 グループワークって事前に対策できることがあまりないもんね。

小原 私、どう対策したらいいか大学に問い合わせたけど、教えてもらえなかった（笑）。

渡辺 やっぱり時間配分が大事なな。

中川 そうだね。時間を細かく区切ってテンポよくやらないと終わらない。

小原 あとはみんなと同じ仕事をしないこと。作業を分業制にして、同時進行でできたらもっとよかったなって思った。

川野辺僕はソフトに慣れていなかった

のがきつかった。いつもと違うソフトでやらなきゃいけない。あの時の自分に助言するなら、どんなツールでも焦らずやれよ！って言いたい。

小原 けどさ、きっと時間配分とか役割分担とかツールを使いこなすとか、入学してからもずっと心がけなきゃいけないことなんだろうね。

渡辺 たしかに。そのための訓練だ！

入学前から友達ができるのが オータム・トライアウトの醍醐味

渡辺 ほかに印象的なことはある？

小原 卒業生のメンターがアドバイスをしてくれたのは助かった。

渡辺 あと、プレゼンの時も結構盛り上がったよね。コール&レスポンスをするグループがあったりして。発表に対して声援や笑い声があって緊張がほぐれた。

中川 みんなが和気あいあいとして、すごく話しやすかったよね。

川野辺 それ、きっとみんな仲良くする意志があるからだよね。一緒に受かろうぜ！っていう意識が全員に芽生える。

小原 合格者の交流会もあるもんね。

川野辺 それでみんなと仲良くなりたいというのが、僕がオータム・トライアウトを受験に選んだ理由の一つ。

渡辺 早い段階から大学の友達を作っておこう、みたいな感じだね。

小原 仲間意識が湧くし、これなら大学に入ってからやってもいいかなって感じた。みんなこれからよろしくね！

選考方法と合格後のフロー



通常の総合型選抜と同様に、試験当日は面接と基礎学力テストをオンライン（Zoom）にて実施する

座談会で
話しているのは
ここ！

駿河台キャンパスでの秋期講習（講義とグループワーク&プレゼンテーション）に参加し、学んだことを秋期課題としてまとめ、提出する

合格後から入学前までの活動について、所定のアプリなどを用いて報告する

グループワーク 振り返り！ 新入生座談会

当日は緊張したまま会場入り！
講義は驚きがいっぱいだった

中川 改めて振り返ると、当日は緊張して
いてうまく話せるか心配だったなあ。

川野辺 初対面の人とどこまで協力できる
か未知数で、最初は臨戦態勢だった。

中川 わかる。ガチガチ。

小原 私は服装で悩んだな(笑)。

渡辺 私は案外気楽に、友達を作るぞ
〜！ってつもりで行ってた。

小原 でも、緊張感はやっぱりあったよ。
待合室はまだピリピリしていて、席につ
いてグループごとに挨拶したり自己紹介
したタイミングで自然と和んだ。

川野辺 僕は最初の講義でやっと。SF作
品の話が面白くて引き込まれた！

渡辺 資料に全部QRコードが付いてて
びっくりした。講義中にスマホ使って
いいなんて！チャット機能で自由に感想
を言い合うのも驚きの文化だったな。

グループワーク&プレゼンテーション
4人はそれぞれどう立ち回った？

小原 お題は「DHUに公認サークルを立
ち上げて新入生を勧誘せよ」。ポスター
を作成して、プレゼンする流れだったね。

渡辺 私のグループはまず校内探索。教
室に戻る帰りに自販機を見つけて、「自
販機を愛でるサークルってどう？」って
提案したら通ったの。私は最後のプレゼ
ン担当だったんだけど、ポスターが早く
仕上がったから準備時間ができて助かつ



〔 川野辺 展成 〕

東京都立富士高等学校

探求の授業でVRを研究したことを
きっかけに、Unityを使いこなすよ
うになる。今は3DCGに興味津々。



〔 小原 愛結花 〕

N高等学校

もともとアートが好きで、デッサン
などが得意。アナログな経験を生か
し、3DCGにも挑戦してみたい。

た。ただ活動日程とか細かい所を詰めて
いなくて、そこは全部アドリブ(笑)。



渡辺班がアイデアを出した自販機はココ。

小原 私のグループはまずホームページ
で既存のサークルを調査。アクティブな
サークルが多かったんだけど、DHUの学
生って眼精疲労とかすごそうだから、リ
ラックスするサークルを作ろうって話に
なって。ストレス解消できたり、ストレ
スの原因について発信するサークルにし

た。私はリサーチャーだったから、参考
になるキャッチコピーとかも調べたよ。
あとはタイムキーパーとしてサポート。
中川 僕のグループは自分たちの好きな
ことからひねり出した。僕が「寝るのが
好き」って言ったらそれが採用されて、
寝るだけのサークル(笑)。一応、良質な
睡眠を取るための研究をするっていう名
目で。僕はディレクターだったんだけど、
みんなの意見を集約する責任感を感じた
な。役割分担は効率も考えないといけな
いから、結構マルチタスクだった。

川野辺 僕のグループはコンペ方式で、
まずは一人ずつアイデアを発表。でもそ
のせいでコンセプトが固まるまでにかな
り時間を食ってしまって。グループワー
ク後半の時間まで相談してたな。

オータム・トライアウトとは

通常の総合型選抜でも実施される「面接」「基礎学力テスト」に、
「秋期講習(講義とグループワーク&プレゼンテーション)」「秋期
課題」を加えたDHU独自の選抜方式。合格後には課題や交流の
場が設けられるなど、入学までの時間を有効に使いながら自己
成長できるのが特徴です。▶ P10-11





Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn Tryout 2024



Autumn Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn



Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn Tryout 2024 Lecture, Group work & Presentation Autumn Tryout 2024

／ 実際、どうだった？ ／ オータム・トライアウト

DHUでの学生生活を疑似体験できる独自の選抜方式「オータム・トライアウト」。
この看板入試で合格した4名の2024年度新入生が、体験談を語り合いました。



川野辺 展成さん
Kawanobe Tensei



小原 愛結花さん
Obara Ayuka



渡辺 香織さん
Watanabe Kaori



中川 洋信さん
Nakagawa Hironobu

私たちが話します！

“未経験から歩むゲームクリエイターへの道。”

久和野 拓道 3年

Kuwano Hiromichi

東京都(都立)井草高等学校

一般選抜(A方式) ▶ P14

■ 入学前

浪人生になって気付いた 夢になったゲームの数々

行きたい進路もなく、受験に身が入らないままにとりあえず受けた大学入試は不合格。浪人生になって初めて自分自身と向き合いました。幼稚園の頃からピアノを続けていたり、コロナ禍で小説を書き始め投稿したりはしていたけど、それらは将来のイメージには結びつかず。何をしたいか考えた時に浮かんだのは、ゲームでした。

振り返れば小学生の時はカードゲームが好きで、「デュエル・マスターズ」や「ポケモンカードゲーム」を、中学生の時はパソコンで「ファンタシースターオンライン2」を、高校生の時はスマホで「モンスターストライク」を。ずっと熱中でプレイしてきました。好きを仕事にしたい。ゲーム遍歴がそのまま夢に変わった瞬間でした。

■ 受験

チャンスはまだある！ 不合格でも落ち込まない

ゲームを学ぶならDHUがいいだろうと思い入試について調べた結果、まずは募集人数の多さからオータム・トライアウトに挑んだ方が賢明だと判断。ただ高校時代に

何もしてこなかったことを考えると、ダメ元での挑戦でした。想定通り不合格でしたが、落ち込んでいる暇はありません。メインは一般選抜での受験を考えていたので、それからは受験勉強に集中。結果、3科目の筆記試験で入学を決めました。

■ 入学後

ゼロからの未経験者でも ゲーム業界は目指せる

未経験の僕が入学後に感じたのは、周りの人のレベルの高さ。ただ、そこにコンプレックスも不安も感じませんでした。同級生は敵ではないし、むしろわからない部分を気軽に聞けてありがたい存在です。

それにゲームを作っていると思うのは、ピアノを弾く感性や小説で物語を作る力が、そのままゲーム作りに生かされているということ。技術のことを考えると“もっと早くから学んでいれば”とも思いますが、それ以外にできたことだって、きつと無駄になんてならないと今は確信しています。

昨年はCygamesゲームクリエイター奨学金制度に応募し、奨学生に選ばれました。これからインターンの機会もあるようなので、ゲームクリエイターの夢を叶えられるようスキルアップしていきたいです。



ピアノ演奏

小説執筆

ポケモンカードゲーム

miHoYoワールド

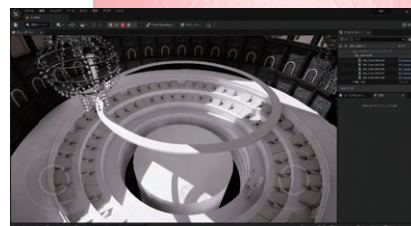
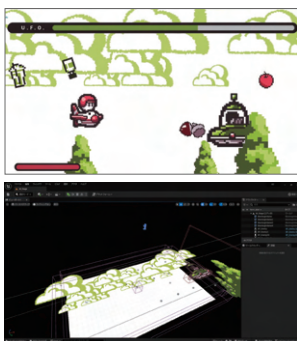
ファンタシースターオンライン2

エルメス工房

ゲームクリエイター奨学金



サークル「エルメス工房」のオープンキャンパス発表風景。自主製作のゲームを披露。



映像制作の授業の最終課題で作った作品の素材です。Unreal Engineを使い、作業時間は1か月ほど。どこまで装飾を凝るか、質感とのバランスで悩みました。



“日本でものづくりをする夢を叶えるために。”

チェ ジュンホ 2年

Choi Junho

Yangmyung High School | 韓国

総合型選抜 ※日本国外選抜 ▶ P12

■ 入学前

年齢関係なく楽しめる プラモデル作りに没頭

自分で作って遊ぶプラモデルが子どもの頃から大好きで、特にハマったのがガンブラでした。どうせならオリジナルの作品を作ってみたくなり、既製品にジャンクパーツを組み合わせてミキシングビルドしてみたり、世界一のガンブラビルダーを決めるコンテストの韓国予選では、ジオラマ込みの作品を制作したことも。塗装などの技術を磨きながら没頭していきました。

ガンブラの影響で“日本でものづくりをしてみたい”という思いが強くなり、高校時代には日本語教室で本格的に日本語学習をスタート。高2の時に日本への留学を希望する学生向けの「日本留学フェア」に参加し、DHUと出会います。オンラインオープンキャンパスのおかげで海外からも情報を得られたのは助かりました。

■ 受験

不安だった日本語の面接は 台本を作って練習

すぐ受験したかったものの、ネックになるのは徴兵制度。多くの人は大学1年時に休学して入隊するのですが、どうしても留

学前に済ませておきたかったので高校卒業後すぐの入隊を決意。20か月の兵役期間を経て、除隊後に受験準備を始めます。

提出するポートフォリオは自分のこれまでの作品やガンブラ愛を詰め込んで制作。ただ問題はオンラインでの面接です。日本語での受け答えに少し不安があったので、対策としては話す内容の台本を書き、母や日本語の先生の前で1週間以上練習しました。それでも当日は緊張しすぎて質問を何度か聞き返してしまったのですが、面接官がゆっくり話してくれたので無事ペースを取り戻すことができました。

■ 入学後

原型師の夢を叶えるべく 制作活動に取り組む日々

DHUのある御茶ノ水に初めて降り立った時、新海誠監督の『すずめの戸締まり』で観ていた風景が広がっていて感動しました。日本にきた実感が一気に湧いたのを覚えています。入学後は課題や自主制作に追われ、忙しい日々。将来的にはプラモデルの会社で設計をしたいので、今はCGを勉強中です。友達と一緒に朝まで制作活動を行うこともありますが、好きなことができていますので今は毎日が楽しいです。



ガンブラ LOVE

日本食大好き

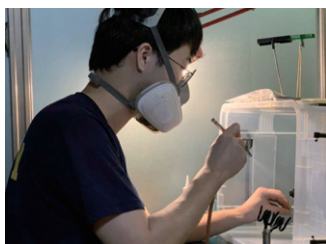
オールナイトフリースタイル

LabProto

3Dプリンター購入

エアーコンプレッサーは必需品

デザインフェスタ



おじさんからもらったエアーコンプレッサーで塗装中。日本にも持ってきています！



3Dプリンターで制作したオリジナルキーホルダー。デザインフェスタなどで出品しています。



頭と胴体にそれぞれ1個、格納庫の壁面に10個、合計12個のLEDを設置し、風変わりな雰囲気で撮影。

“無趣味な私が映像業界に興味を持つなんて。”

遠藤 百華 3年

Endo Momoka

福島県(県立)福島高等学校

総合型選抜[活動重視型] ▶ P12

■ 入学前

クラスで作った映像作品が 自分の将来を決める好機に

それまでクリエイティブなことに興味がなく、ごく一般的な高校生活を送ってきた私に、高2になって好機が訪れました。新型コロナウイルスの影響で文化祭が中止になり、代わりにクラスごとに制作した映像作品を発表し合う映画祭を行うことになったんです。監督をやりたい人がクラスにいなかったの、軽い気持ちで名乗り出ました。最初は仕方なく引き受けたつもりが、やってみたら楽しくて。みんなと一つの作品を作り上げることに、いつの間にか夢中になっていました。それからは漠然と映像業界を夢見るように。ただ、進路については決めかねていました。

■ 受験

後がないタイミングで出会った 「自分を生きよう」のコピー

とりあえず共通テストまでは受けていたものの、具体的な受験先は未定。そんな後がない時期に、たまたまネットでDHUのことを知りました。ちょうど受験生応援キャンペーンをやっていて、その時に見た「みんなを生きるな。自分を生きよう。」の

キャッチコピーに惹かれたんです。調べてみると総合選抜の出願期間だと知り、すぐ書類を準備して受験しました。

■ 入学後

商業の現場を経験して 次に挑むのは自主制作映画

大学ではカメラの使い方から脚本の書き方まで、映像に関するあれこれを勉強中。これまでは知識がない状態の方が型にはまることなくオリジナリティを発揮できるのではと思っていたのですが、やはりオリジナリティの土台としてしっかり基礎を身に付けておいた方が良い作品が作れるんだなと今は実感しています。今は実務経験を積むためにインターンシップなどを利用し、学生のうちから映画製作の現場に制作部や美術部の一員として参加しています。

この取材を受けている現在は、私が脚本・監督を務めた自主制作映画『3月11日』の編集作業の真っ只中。福島県で6歳で被災した経験から、震災を題材に作品を作りたいと考えていました。被災者である自分だからこそ、撮る意味がきつとあると思うんです。そのためにクラウドファンディングにも初挑戦。資金調達や宣伝の大切さも学び、また一回り成長できた気がします。

普通科高校出身

文化祭で映画制作

監督に立候補

受験はギリギリ滑り込み

単位認定型インターン

自主制作映画

クラウドファンディング



高校の時から描いている絵。絵の具で、指だけで描いています。



映画『3月11日』は仲間たちと福島で撮影をしました。ありがたいことに、クラウドファンディング100%を達成。本当に感謝です！



DHU学園祭2023の実行委員長を務めました。テーマは「わ」。わっ！と驚くような学園祭にしたいという思いを込めました。



“ ジャパンカルチャーをたくさん勉強したい。 ”

カイロル イズマン カディジャ フスナ 2年

Khairul Izman Khadijah Husna

Taylor's International School Kuala Lumpur | マレーシア

総合型選抜 ※日本国外選抜 ▶ P12

■ 入学前

ジャパンカルチャーに憧れて 日本への留学を決意

マレーシアでは日本のアニメ・ゲームが大人気。私も小さい頃から日本のアニメを観て育ち、ジャパンカルチャーに憧れていました。高校時代はコスプレイベントに参加したり、パフォーミングアーツのチームに参加して歌やダンスを披露したりと積極的に表現活動をしてきていたのですが、その頃から漠然と日本でエンタメを勉強したい気持ちを抱いていたのだと思います。

日本留学を親に相談したところ、大喜び。日系企業で働く親族もいたからか、家族も日本が大好きだったんです。高校卒業後はさっそく日本語学校で語学を習得。進路について先生に相談したところ、デジタルコンテンツを学びたいならDHUがおすすめだと聞き、進学先を選びました。

■ 受験

コスプレのおかげで弾んだ 面接官との会話

子どもの頃からイラストやデッサンを描いたり、高校でIGCSEの美術科目を取得したりとアートにも興味があったので、ポートフォリオは今まで描き溜めていた作品で

構成。さらにこれまで趣味でしていたコスプレの写真も資料に追加しました。

ヒジャブが必需品のイスラム女性の間でも、教義に逆らわない方法でコスプレを楽しむ人は急増中。カツラは使わず、ヒジャブをカラフルな髪の毛に見立てるんです。想像力を働かせれば、コスプレ文化は宗教関係なく誰でも楽しめる。そんなことも伝えられればいいなと思ったんです。

心配だった面接では、このコスプレの写真が功を奏しました。面接官が写真に興味を持ってくれたため会話が弾み、好きなものについて存分に話すことができました。

■ 入学後

多国籍の学生が集っていて 安心できる環境にある

DHUでは3DCGを勉強中。先輩の卒業制作展で見た3DCGアニメーションが素晴らしく、私もいつかすごい作品を作りたいと気合が入りました。学業以外ではダンス、コスプレ、英語のサークルに加入中で、学園祭やイベントなどで発表することも。異国での暮らしや宗教の違いなどで最初は不安も多かったですが、今は充実した日々を送っています。学生も多国籍で、いろんな国の友達がいるのもうれしいです。



ヴァイオレット・エヴァーガーデン

ヒジャブコスプレ

パフォーミングアーツ

サークル活動

3DCG

母国の友人とルームシェア中

Splay



自己推薦書「あなたの魅力について自由に表現してください」の枠内に描いたイラスト。



『原神』の重雲のコスプレ。水色のヒジャブで髪型を作り、男性キャラクターに扮装！



お菓子作りが好きだったので、高校のイベントで焼き菓子を作って販売する手伝いをしました。

“ ユーザーの立場にたった仕事がしてみたい。 ”

三浦 邦仁 4年

Miura Kunihiro

茨城県(私立)第一学院高等学校 高萩校

オータム・トライアウト総合型選抜[活動重視型] ▶ P10

■ 入学前

DHU志望の理由となった 二つの動機が学びの原動力に

中学生の時にテレビでホワイトハッカーの存在を知り、衝撃を受けました。サイバー犯罪から守るセキュリティのスペシャリストってカッコいい。親にそのことを話したら、DHUならその分野の勉強ができると教えてくれたんです。それからはプログラミングスクールに通い、DHUの体験入学やオープンキャンパスに参加することでより入学の意志を固めていきました。

一方で、高校時代はPBL学習などでボランティア活動に取り組んでいました。その時に感じたのは世界の教育格差。でもインターネット教育ができれば、発展途国の子どもたちも将来の可能性を広げられるのではないかと。今までの「ユーザーを守りたい」思いのほかに「教育コンテンツを発信したい」思いも芽生え、その二つが今でも学びの原動力になっています。

■ 受験

面接では手札を封じられ 正直な思いを話すしかなかった

活動重視型の受験の入試対策としては、DHUの「入試・面接ポイント講座」で面談を

受けていました。ただ、一次面接で同級生が僕と同様にPBL中心の活動内容で受験をしていることが発覚。面接官からは「君の話聞かせてくれ」と言われ、完全に手札を封じられた状態に……。もう正直な気持ちを話すことしかできなかったのですが、今となってはその正直さが合格につながったのかなと思います。

■ 入学後

マーケティングを学び 広がってきた視野

セキュリティ関係か、コンテンツ制作か。入学後も進む道をずっと悩みながら勉強していたのですが、今はマーケティングに興味があり、専攻しています。まずは世の中でどういうものが求められていて、自分は何ができるのかを知らないものづくりはできないと感じたからです。それにマーケティングであれば、どちらの分野にも関与できる。そう気づけてからは、より視野が広がった気がします。

現在は創作サークル「週刊創作村」でも活動中。コンテンツは需要と供給で成り立つことをマーケティングを通して学んだので、今はどう発信して届けるかまでを意識しながら創作に励んでいます。

ホワイトハッカー

ガンダムオンライン

ボランティア

マーケティング戦略企画ゼミ

特技はマジック

スギモン

週刊創作村

ディズニー好きと繋がりたい



高校時代のPBL活動で街頭募金をした時の写真です。集めたお金でフィリピンの子どもたちに文房具を送りました。



オープンキャンパスに在学生スタッフとして参加しました。



学園祭ではゼミの活動としてオリジナルキャラクターのグッズ販売などを行いました。



“興味を持ったVTuberの世界を突き進む。”

加藤 琢磨 4年

Kato Takuma

東京都(都立)新宿山吹高等学校

オータム・トライアウト総合型選抜[作品型] 特待生選考 ▶ P11

■ 入学前

学園祭で3DCGの映像作品を展示

VTuberやVRSNSに興味を持ったのは高2の頃。企業の体験会や勉強会に参加してみたら自分でもできそうな手応えを感じ、そこからUnityの勉強を本格的に始めました。勉強会ではDHU大学院の白井暁彦先生とも出会い、先生の誘いで高校生エンジニアとして「近未来教育フォーラム」に登壇したことも。当時は学園祭で展示する3DCGの映像作品を準備中で、会場ではそのデモ映像を流しました。

学園祭までは8か月の制作期間を設定。モーションキャプチャ撮影をするなど、プロに負けないクオリティを目指して挑みました。全力を出し切った経験は、今でも自分のモチベーションにつながっています。

■ 受験

締切ギリギリで完成したポートフォリオ

高校生の時から白井先生のラボでバイトをしていたこともあって、進路は自ずとDHUに。決め手は高度な技術を学べそうだったから。ただ、仕事が忙しかったこともありなかなかポートフォリオをまとめる

時間が取れず……。これまで作っていた作品には自信があったので、DHUがどのような受験生を求めているのかを考えながら、締切までになんとかまとめ上げました。

■ 入学後

これからのVTuber業界を支える逸材になりたい

入学後は勉強しながらVTuberの会社でも働きつつ、個人で仕事の受注もしています。正直言うと進路を考える時に進学が就職かでも悩んでいたのですが、結果的に進学を選んでよかったと思っています。映像制作で大切なカメラワークや人体構造などの専門的な知識を学べたり、自分の持っているスキルをさらに深められたのは大学のおかげだからです。それに個人の興味関心に基づく横断的なコミュニティを作れて、つながりを持てることもメリットの一つ。実はとある先生とはゲーム友達だったりします(笑)。それにアプリの開発者向けのネットコミュニティで知り合った人がDHUの学生だった、なんてことも。

今の目標は、自分の限界を超える作品を作り続けること。VTuberはこれから多様な分野で活用されると思うので、その文化発展の一助になれるよう頑張りたいです。



高校の学園祭で披露した映像のオリジナルキャラ。映像は業務用のモーションキャプチャを借りて、ダンス部に踊ってもらい撮影をしました。



同じく高校の学園祭時。こちらは実際のバーチャルライブイベントの様子です。



#やはぎ

#VTuber

#GreeVRStudioLab

#Unity

#落合陽一

#文化祭で3DCGの映像展示

#長瀬有花



「SIGGRAPH Asia 2022」に参加しました。会場は韓国・大邱のEXCO。

“オリジナルキャラ制作で開いた夢への扉。”

小林 真緒 2年

Kobayashi Mao

イギリス(私立)帝京ロンドン学園高等部

オータム・トライアウト総合型選抜[作品型] 特待生選考 ▶ P11

■ 入学前

オリジナルキャラを動かす楽しさを知る

私はロンドンにある高校のアートコースで、ファインアートを学んできました。でも、美術の勉強よりも趣味でイラストを描いたりキャラデザインをする方が好きだったんです。だから当時は自分でオリジナルキャラを制作したり、LINEスタンプを作ったりして遊んでいました。

転機は高3進級前の春休み。「どうぶつタワーバトル」にどハマりしたんです。どうせなら自分のキャラでゲームを作りたくなり、YouTubeでUnityを勉強したらあまりに楽しくて。自分の絵をデジタル技術で動かす面白さを知り、ゲームとグラフィックへの興味が一気に高まっていたところ、母がDHUを勧めてくれました。

■ 受験

自分らしさを出したくて先生の添削をスルー

DHUには高3の5月に問い合わせをし、6月にはポートフォリオと自己推薦書を作成。先生に提出物の添削をお願いしていたのですが、私がこだわっていた部分を直されてしまったことに納得がいかず、その修正を

元通りに直したことも。どうせなら自分らしさ全開で勝負したかったんです。

面接は父に練習相手になってもらいました。普段あまり話す仲ではなかったので、その時に私が将来についてどう考えているのかを初めて知ったみたいです(笑)。

そしてオータム・トライアウトの前日に日本に帰国。当日は時差ボケした状態での会場入りでした。グループワークは周りのチームの発想力に圧倒されっぱなしでしたが、結果として目指していた特待生での合格が叶ったので嬉しかったです。

■ 入学後

DHUの良さを伝えたい！キャンパスPR生に志願

今は3DCGの勉強が一番楽しいです！楽しく作った課題を評価してもらえるなんて最高じゃないですか？ さらに課外活動ではアート団体「HAT.」で作品を発表したり、広報イベントの企画・運営チーム「キャンパスPRプロジェクト」でも活動。昨年夏のオープンキャンパスでは、YouTube Liveにも出演しました。私自身、受験時の情報源として参考にしていたので、今後も高校生みなさんにDHUの魅力をたくさん発信していきたいです！



海外経験あり

ファインアート

どうぶつタワーバトル

3DCG

お笑い好き

00年代ドラマ好き

キャンパスPRプロジェクト

HAT.



ポートフォリオのど頭にもってきたのは、日本の歴代総理大臣64人のイラスト。内面が顔の表層に現れると思います。



半熟たまごと固茹でたまごのオリジナルキャラを、白い棒の上に積み上げていくゲームを制作。



オープンキャンパスでは女子高生「まおちゃん」として会場レボを実施。頭にGoProも装着！



ENTS



デジタルハリウッド大学に入学を決めたのは、一体どんな学生たち？ クリエイティブ初心者からバリバリの経験者まで、多様な在学生たちの「今までとこれから」に迫ります！

小林 真緒

Kobayashi Mao
2年

オータム・トライアウト総合型選抜
[作品型] 特待生選考

上達度に合ったアドバイスをしてくれるので、マイペースに力を伸ばしています。自分の頑張り次第で、きっと何にでもなれますよ ◎ P39

久和野 拓道

Kuwano Hiromichi
3年

一般選抜(A方式)

未来のことだけ考えるのではなく、今を生きることも忘れないでください。高校時代の経験はちゃんとこれからの人生に生きてきます ◎ P33

遠藤 百華

Endo Momoka
3年

総合型選抜[活動重視型]

何をやっても経験になるし、失敗しても次に生かせばいいんです。今は興味を持ったことをたくさん挑戦してみたいと思います ◎ P35

加藤 琢磨

Kato Takuma
4年

オータム・トライアウト総合型選抜
[作品型] 特待生選考

エンタメの分野に進みたい人、表現したいものや作りたいものがある人にはおすすめできる大学です。一緒に頑張りましょう ◎ P38

DHUSTUD



カイロル イズマン カディジャ フスナ

Khairul Izman Khadijah Husna
2年

総合型選抜 ※日本国外選抜

留学生は勉強や生活で苦労することもあるかもしれませんが、先生や友達がサポートしてくれます。経験はきっと宝物になります ◎P36

チェ ジュンホ

Choi Junho
2年

総合型選抜 ※日本国外選抜

まだやりたいことが明確にない状態だとしても、授業を受けていくうちにきっと将来像がはっきりと見えてきます。だから大丈夫! ◎P34



三浦 邦仁

Miura Kunihiro
4年

オータム・トライアウト総合型選抜
[活動重視型]

やりたいことを見つけたら、ぜひ迷わずに飛び込んでみてください! 受け身ではなく、自ら行動できる人が活躍できる学校です ◎P37





SIDE:B

SUMMARY for APPLICANTS

dhu

www.dhw.ac.jp
nyushi@dhw.ac.jp